

どんタロ

美郷南学園 学園だより

No 2024年7月号 みさと家庭教育10選より
 校長 谷 正勝 もったいないを大切に
 電話：59-0120
 E-mail：4619ja@miyazaki-c.ed.jp

美郷南学園

検索

美郷の魅力を伝えるべく 大都会 大阪に挑む 美郷っ子



8年生が7月3日(水)～5日(金)の2泊3日で関西方面に修学旅行に行きました。

- 1日目・勝山公園、平和のまちミュージアム、小倉城
- 2日目・摂南大学、大阪城、梅田スカイ庭園展望台
- 3日目・USJ

新門司港発の阪九フェリーで約12時間かけて神戸港に移動し、公共の交通機関を利用して摂南大学へ行きました。大学では大学生を相手に美郷町の紹介、美郷町の課題解決のためのディスカッションを行いました。大学生は「短期滞在型の宿泊施設はあるか。」「旅行者とコラボして自然体験ツアーを企画しては。」などいろいろな意見を出してくれました。



「満員電車、満員バスがやばかった。」「美郷町のPR、ディスカッションが盛り上がり良かった。」「USJ楽しかった！」などいろいろな感想がありました。この3日間で8年生はひと回り成長したと感じました。



幼、1、2年生が7月9日(火)に森林組合下の川でうなぎの放流と川の生き物探しをしました。小丸川漁協組合の松本武志さんに小丸

川の住む魚や生き物について本物を見せてもらいながら説明していただきました。



うなぎを放流する前に、少づつかみどりもさせていただきました。とてもうれしそうな子どもたちでした。晴天に恵まれて、川の水もすみ切っていたので、うなぎが泳ぐ様子もしっかり見ることができて良い体験になりました。

浴衣(ゆかた)を着よう!



6月18日(火)に8年生が家庭科の授業で浴衣の着方を教えていただきました。

初めて浴衣を着る生徒も多く、大変貴重な体験となりました。

教えてくださった黒木和子さん、松田ハツ子さん、ありがとうございました。



心肺蘇生法講習



6月28日(金)の参観日にPTA保健体育部と家庭教育学級の開級式を兼ねた、心肺蘇生講習会を行いました。後期課程の学

園生も参加し、これからの水のシーズンに向けて貴重な講習会となりました。宮崎県では2月に宮崎市の加江田川河口付近で男子高校生

が死亡した事故が起っています。川で遊ぶことが多くなると思いますが、保護者同伴で事故が起らないように十分注意してほしいと思います。

七夕飾り



前期ブロック下足室前と幼稚園教室入口に七夕飾りがあります。みなさんはどんな願いを短冊に書きましたか？今年の七夕は天気も良く、おりひめとひこぼしは気持ちよく会うことができたでしょうね。

県中学校総合体育大会 激励集会を行いました



激励集会では、一人一人決意を述べました。野球部キャプテンは「県大会1勝を目指し、悔いが残らないように全力でプレーします。」、バドミントン部キャプテンは「私たちにとってはこれが最後の大会になります。今まで頑張ってきた3年間が出せるように精一杯プレーをして悔いが残らないようにしたいです。」と力強く決意を述べました。

6年児玉堅利さんの激励の言葉、9年今西桜笑さんの選手宣誓が素晴らしかったです。

○野球部 ※雨天のため延期になりました。

日時 7月20日(日) 11:30～

会場 清武総合運動公園第2野球場
○バドミントン部
日時 7月24日(水)～26日(金)
場所 宮崎市総合体育館

8月行事予定

7月19日(金) 1学期終業式
30日(火) 青少年派遣研修事業
百済の里中学生韓国研修団
～8月2日(金)まで
8月10日(土) 学校閉庁日 ～16日(金)まで
27日(火) 2学期始業の日、登下校集会

お知らせ

○家庭教育学級では視察研修を募集しています。貴重な機会です。ぜひ参加をお願いします。なお、申込は[マチコメール](#)です。

日時 令和6年9月12日(木)

場所 宮崎日本大学高等学校
宮崎学園高等学校

日程 8:00～ 美郷南学園出発
10:00～ 宮崎日本大学高等学校
11:40～ 昼食(SakuraCafe)※学食
12:20～ 移動
13:00～ 宮崎学園高等学校
16:40～ 美郷南学園到着(予定)

○学園生が夏季休業中に事故、ケガ、病気で入院等ありましたら学校へ連絡をお願いします。(学校 59-0120)

○生活環境部による奉仕作業が6月19日(水)、7月10日(水)に行われました。お忙しい中、ありがとうございました。

○ユニセフ募金に対する感謝状が届きました。



感謝状

美郷南学園のみなさまへ

このたびは、ユニセフ募金へのご協力ありがとうございます。
美郷南学園のみなさんが、世界の子どもたちが直面する問題について考え、ユニセフに協力してくださったことを心強く思います。みなさんからの募金は、世界150以上の国と地域でユニセフのさまざまな活動に大切に使用させていただきます。
ユニセフは、貧困、紛争などの厳しい状況下で懸命に生きる子どもたちを支え、すべての子どもの権利が守られる世界を目指して活動を続けています。
これからも同じ地球に生きる仲間として力を合わせ、よりよい世界を築いていきましょう。

2024年05月31日



公益財団法人日本ユニセフ協会 会長 高須幸雄
ユニセフ学校募金委員会

unicef